

こころ 豊高図書館

みち 第196号

2015.6.15

水無月

水無月の由来には諸説あり、梅雨により天から水がなくなる月、又は、田に水を振る月という意味があります。



2年図書委員

- 太田 彩巴・安本 健太
- 大木 本虎・三宅 日向子
- 長坂 知佳

編集長 (カキコ) 中野 美穂

国語の先生のオススメ本

今回、新たなコーナーとして、国語の先生お2人に自身のおすすめの本を紹介していただきました。学校の図書館にある本から選んでいただいたので、みなさんぜひ借りに来て下さい!!

ご協力してくださった先生方、ありがとうございました。

『敦煌』(井上 靖)

世界史選抜者であった私が、高校時代に楽しみながら読んだ本です。映画にもなりました(主演:西田敏之)が、史実をもとにしながら、時空のスケールも大きく、人物もドラマチックに描かれて引き込まれます。誇り高い女性たちも魅力的! 同じ作者の『蒼き狼』『楼蘭』もおススメです。(小林 生)

『項羽と劉邦』(司馬遼太郎)

中国の司馬遷が書いた『史記』に基づき、司馬遼太郎が独自の調査と独特の歴史観をもって描いた作品ですが、人物の描き方がドラマチックで、3巻ものですが一気に読めてしまいます。2年生では、漢文の『史記』をやるので、ぜひ読んでみてほしいです。(矢内 先生)

『かぼちゃの馬車』(星 新一)

傑作ぞろいのショートショート(短編集)です。どの作品も現代社会や人の心を鋭く風刺していて素晴らしいのですが、特に私は表題作『かぼちゃの馬車』が好きです。(矢内 先生)

『華岡青洲の妻』(有吉 佐和子)

世界最初の全身麻酔による乳癌手術に成功した外科医華岡青洲に、進んで自らを人体実験に捧げた妻と母の姿をドラマチックに描いています。(矢内 先生)

わがままだ

見出しのような言葉があり、赤ちゃんと「おや」と産声をあげ、この世に生まれてきます。赤ちゃんと素直で、わがままに生まれてきます(相反するものを指す)。

家族は子どもに、あの子、この子、善悪を教えるように懸命に育ててくれます。しかし、成長するにつれて親の意見を無視し、そのままだがままに大人になろうとする人もいます。

私は以前、子どもを育てなければならぬ親を、青木先生とわかれたことがありました。親も年を重ねるとわがままが出ます。

親も恥を正さないと子どもは、親のいうことをよく見ます。見出しの子どものわがままだは、わがままだを考へて、年寄り笑うのは行動などを笑う、というところ、他人に笑われ、なにより家族が注意しながら見守る、という考えもあるように思えます。

なぜ!? 6月に祝日がない理由!

6月に祝日がない理由を皆さんは知っていますか? 祝日が多かった先月に続いて今月には祝日がなく、多くの人が鬱々として疑問を抱いているでしょう。ここで、考えられているいくつかの理由を紹介いたします。それは、
「歴史的な記念日になるような出来事が過去に無かったから」や、「授業日数の調整のため」、日本は他国より祝日が多いから」という理由が挙げられています。
梅雨の時期で、外出を控えがちですが、道端には今月にしか見られない情景が広がっています。五感で6月を感じられるといいですね。第二定が近づいています。これも感じてください。

読書数ランキング

7/15 ~ 7/21

クラス	1位	2位	3位
1-1 H (31冊)	1-3 H (19冊)	2-1 H (15冊)	
個人	1位 太木 本虎之介君	2位 西村 優花さん	3位 田尻 瑞生さん
先生	1位 山崎 由美先生	2位 五十嵐 久先生	

総貸出数 177冊

地理 世界史 世界情勢 が 苦手 なあなた!!

マンガでサクッと学んでみませんか? 世界中で愛される国擬人化コメディ マンガ

『ペンタリタ』 Axis power Hetalia 1~6巻 World Stars 1巻

が図書館にあります!

主人公イタリアを筆頭に、ドイツ、日本、アメリカ、フランス、イギリス、ロシア、中国... 果てはプロイセンやツェーランド(国?)まで登場!! 難しい言葉や時代の流れ、国の特色や時事ネタをおもしろおかしく紹介してくれます。

このゆる〜い感じがたまらなくなる! 社会が苦手な人ほど おすすめします!

『いなくなれ、群青』(河野 裕)

「我慢の同義語は諦めた」と僕は言った。我慢の対義語が諦めたよと彼女は言った。

綺麗で、偉く、強く、脆く、真直ぐで、矛盾している そんな彼女の青春ミステリ。

どこか掴みどころのない不思議な世界観で読み終えたすぐには読み返したくなること必至。



新着図書



※豊高生、全国読書感想受賞作品を読んで下さい。(183号)

「野川」——明日への翼——

但馬・県立豊岡高 二年 山 本 優 月

2011年

人は辛い状況に置かれても自らの可能性を信じ、決して負けずに前に進む事で強く成長でき、明るい未来へと踏み出せるんだ。「野川」という本を読んでそう痛感しました。

両親の離婚が原因で転校することとなった音和。ページを繰る手が思わず強張りました。そこに自分の姿が重なったからです。私の父親は病気で職もなく、一度も一緒に暮らした事がありません。同情されたくなくて、意地を張って平気な顔で友人に打ち明けて。「何故自分はこんな運命を背負わねばならないのか。」「相手は自分と境遇を比較することで相対的な幸せを確認しているのではないか。」といった悲観的になって。悲しさや悔しさや憎しみや、黒く濁った感情に幾度となく支配されては自己嫌悪に陥ってきました。

そんな私には、抗えるはずのない逆境にいきなり立たされた音和の痛みも手に取る様に感じられたのです。似通った私達はどうにもならないのだからと諦め、悲劇のヒロインを気取って人との交わりなど必要ないと思っていました。そう信じていなければ、心が壊れてしまいそうな気がしたから。

うか。野川の表情豊かな姿も少し離れて全体を眺めてみるまで分かりません。自分は自分を一番近くで見ているからこそ、時に目の前の可能性すら見落としてしまう事もあるのではないのでしょうか。

「きっかけがつかめないだけだと思ふんだ。翔べないと思ふいこんでるか、あきらめてるか。」コマメだけでなく、きつと人間も同じです。実は少し手を伸ばせば届くのかも知れない。でも、勇気を出して手を伸ばしても届かなかったら……。それが怖くて不安で、やってみる前から無理だと決めつけてしまう。現実から目を背け、逃げ出してしまふ。私自身可能性の限界を作り出しているのは紛れもなく嘆いてばかりの自分なのだと思います。

幸せだって一緒です。私達は頭の中で越えられない壁を生み出して自らの前途を否定したり、すぐ傍にある幸せを見逃ごしたり……。意識という鎖に束縛されながら生きています。でもそれは裏を返すと、自分の意識が変われば世界が違って見えるという事でもあるのです。河井が「見たい風景はつくりだすものだ。」と語った様に。音和が人との交わりに価値を見出す事で絆の心地良さを知った様に。見方や考え方を前向きに転じるだけで、暗い闇にも必ず光は差します。

「苦難を乗り越える」とは所詮無責任な綺麗事に過ぎないのかも知れません。しかし、最初から無理だと決めつけるの

だから、「鍛えるには、どうしたって負荷が必要なんだ。」河井のこの言葉には強く胸を打たれました。逆境があるから人は成長できる。苦悩があるから心は豊かになる。壁があるから世界は鮮やかに染まる。大地も人間も周りの環境に影響され、時間をかけてそれぞれに形を変えてゆくのです。どれ程辛くても苦しくても、負けずに立ち向かう事が必ず希望の光に繋がるのです。「たがいに関係がなさそうに思えたものがつながる幸福。」苛酷な試験も煩雑な対人関係も断じて無駄などではありません。音和だって、両親が離婚しなければ河井の話に心打たれコマメと出会う事も無かったのです。そう気が付き、言葉の真意を掴んだ瞬間随分気持ちが楽になりました。

順風満帆な人生から突き落とされ、挫折を味わう事になった音和の父と吉岡の兄。同じ道を辿ったようで正反対だったのも、望みを持ち続ける意志の固さなのだと思います。あるがままの厳しい現実を受け止めて、みっとも無くても格好悪くても前に進もうとした音和の父は、人間的に強くて美しい人でした。一方で絶望に囚われて命を投げ出した吉岡の兄は弱くて臆病で、生に不誠実な人でした。確かに輝かしい人生を歩み、苦境を知らなかった彼にとってはただ一度の失敗さえ癒える事の無い傷となったのかも知れません。ですが、本当に死を選ぶ以外にないほど未来は閉ざされていたのでは

は簡単でも、結果はやってみるまで分かりません。幸せは人と比較して得るものでも遙か遠い彼方のものでもなく、すぐ近くに潜んでいます。そう気が付き、信じる事こそが諦めない気持ちであり、難局の打開に結び付く。音和とコマメは大切な事を教えてくれました。

私はこの本を通して様々な人に出会い、それぞれの生き方に触れる事で自分の心の中の野川を探検できた様に思います。穏やかで平坦なだけではなく、険しい起伏もあったからこそ正面から向き合うのが辛くて怖くて、逃げ出したくもありません。しかし、それら乗り越える事で成長し、新たな景色を見付けられたのもまた事実です。これからの人生という道よりも当然遠く険しいものなのでしょう。決して諦めない事。可能性を信じて活路を見出す事。意識を変え、前を見つめて歩いてゆく事で自分だけのかけがえのないゴールに辿り着けると信じます。まだ見ぬ鮮やかな世界を求め、一步一步確かに踏みしめて……。

この作品は全国コンクール(全国八位)
課題図書の一部

ザントリー奨励賞 受賞

山本 優月さん 2年 1学期生

東京大学農学部3年(現在)

